

採用ブランド構築支援キットを使ったワークの準備について

《ワークショップ資料》

以下のサイトより必要なファイルを事前にダウンロードしてお手元に準備ください。（1人1資料）

<https://dyna.nagoya/>

- 1：現状把握シート.pdf
- 2：レーダーチャート.pdf
- 3：現状整理シート.pdf
- 4：自社らしさ検討シート.pdf
- 5：アクション検討シート.pdf
- 6：アクション事例.pdf

《実施のための推奨環境》

人数：2名以上

社長/役員/人事部長などの人事の決裁権を持つ人と採用担当など現場の視点を持つ組み合わせで実施することでより良いワークとなります。

時間：120分程度

目安の時間は記載していますが、必要に応じて時間は延長をしてください。

① 現状把握（個人ワーク） 10min

現状把握シートを利用し、自社の現状を数値化しましょう。
まずは9項目に対して、当てはまる項目に○をつけ、そしてその点数の合計を右側に記載してください。

② レーダーチャートの作成（個人ワーク） 5min

現状把握で算出した点数を、項目に沿ってレーダーチャートに点を打ち、その点を結んでください。

③ 現状のシェア（グループワーク） 15min

それぞれ現状把握シートとレーダーチャートをシェアしてください。
なぜこのような点数になったかも説明し、どのような違いがあるかを互いにコメントしあいましょう。

④ 現状整理シートの作成（個人ワーク） 10min

これまでのワークで得た情報を元に現状整理シートを作成する。
自社の強みや弱みを整理してください。

⑤ 自社らしさ検討シートの作成（グループワーク） 15min

自社らしさ検討シートを記入
記入したシートをグループで共有し、自社らしさが出ている言葉や共通点、違いを知る。深堀していきたいポイントを決めてください。

⑥ アクションの検討（個人ワーク） 40min

様々な会社の事例を参考にし、自社でのアクションを検討してください。

Step1 ワークシートのご紹介：「現状把握シート」

「現状把握シート」を使って客観的に自社を評価する

自社の現状を把握するためのセルフチェックシート

採用ブランド構築ツール

カテゴリ	現状把握のための問い	そう思う	概ねそう思う	少しそう思う	思わない	カテゴリ合計	
		(3点)	(2点)	(1点)	(0点)		
自社らしさの確立	自社の個性・文化	創業当初の想いや歴史、日々の業務におけるこだわりなどから導かれる自社ならではの個性や文化とは何か？	自社と他社との違いを言葉にできますか？				
	経営理念・存在意義	直接的な顧客への貢献だけでなく、自社が事業を営むことで人々・地域・社会に貢献できることは何か？会社・事業の存在意義とは何か？	自社のゆずれない価値観とはどのようなものか言葉にできますか？ 地域や社会に対して自社が担いたい役割を言葉にできますか？ 10年後の地域・社会の状況と"自社のありたい姿"を想像できますか？				
	求める人材	自社の個性・文化、存在意義を踏まえた際に、どのような人材とともに事業に取り組んでいきたいか？	新規事業を含むそれぞれの事業や組織の5年後、10年後の将来像を説明できますか？ 将来像に向けて、どのような仲間と事業を成長していきたいかを説明できますか？				
インナーブランディング	社内共有	自社らしさは社内言語化、可視化、共有されているか？	自社らしさを言葉や目に見える形で社内共有することができていますか？ 自社らしさの背景にある考え、会社としての想いについて、社員や業務パートナーの共感を生み出すことを意識した情報の伝え方ができていますか？				
	従業員の誇り	経営者や社員は自社らしさに共感し、誇りに感じているか？	社員1人1人が自社らしさの背景にある会社の想いを自分事として捉え、日々の行動に反映できていますか？ 顧客の喜びや満足、感動を通して、自社らしさについて実感でき、手応えを感じられていますか？				
	報酬と成長実感	評価制度や報酬体系、仕事における機会提供などの仕組みは社員のエンゲージメントを高め、能力を引き出すものになっているか？	評価制度や面談、社内公募制度などを通して、社員が自社らしさと業務との関連性を意識し、挑戦することを促していますか？ 社員は業務を通して自分の成長を実感し、明確なキャリアパスが提示されているか？				
アウトパーブランディング	自社らしさの発信	自社らしさを認知してもらえ情報を発信しているか？	会社のWEBサイトやパンフレット、採用ツールなどを通して、一貫したメッセージを通して自社らしさを発信できていますか？ 共感を生み出すことを意識した情報の伝え方ができていますか？				
	求める人材との接点	求める人材に自社のファンになってもらう場づくりに取り組んでいるか？	日常業務だけでなく、自社らしさを象徴するような活動や場をつくることで、多様な人たちとのつながりを築けることができますか？ 地域、異業種の企業、顧客など外部の人たちとコラボレーションをする機会や場をつくることができますか？				
	コミュニケーション	求める人材と接点を持つ経営者や社員が、他者に共感してもらえるような発信をできているか？	経営者や社員は、自分の言葉で自社らしさを強く意識を語るすることができますか？ 自社らしさと親和性のある人と出会った際に、積極的に会社や採用担当者を紹介するように社員を促す取り組みはできていますか？				

《現状把握シートについて》

まず初めに自社の状況を知ることから始めます。この現状把握は人によって出る数字が大きく異なります。

役員や社員、現場と人事など立場が違えば、当然自社に対する理解や考え方も異なります。その違いが改善のタネとなり、違いがあることを前向きに受け止めてください。

《進め方》

- ①各項目の設問に対して・そう思う（3点）・概ねそう思う（2点）・少しそう思う（1点）・思わない（0点）から選び○を記入ください。
- ②中項目・大項目とそれぞれ記入した点数を足し算し、記入してください。

Step2 ワークシートのご紹介：「現状把握シート」レーダーチャート

「現状把握シート」と「現状整理シート」を使って課題を定める

《レーダーチャートについて》

レーダーチャートは現状把握をより視覚的にしたものです。

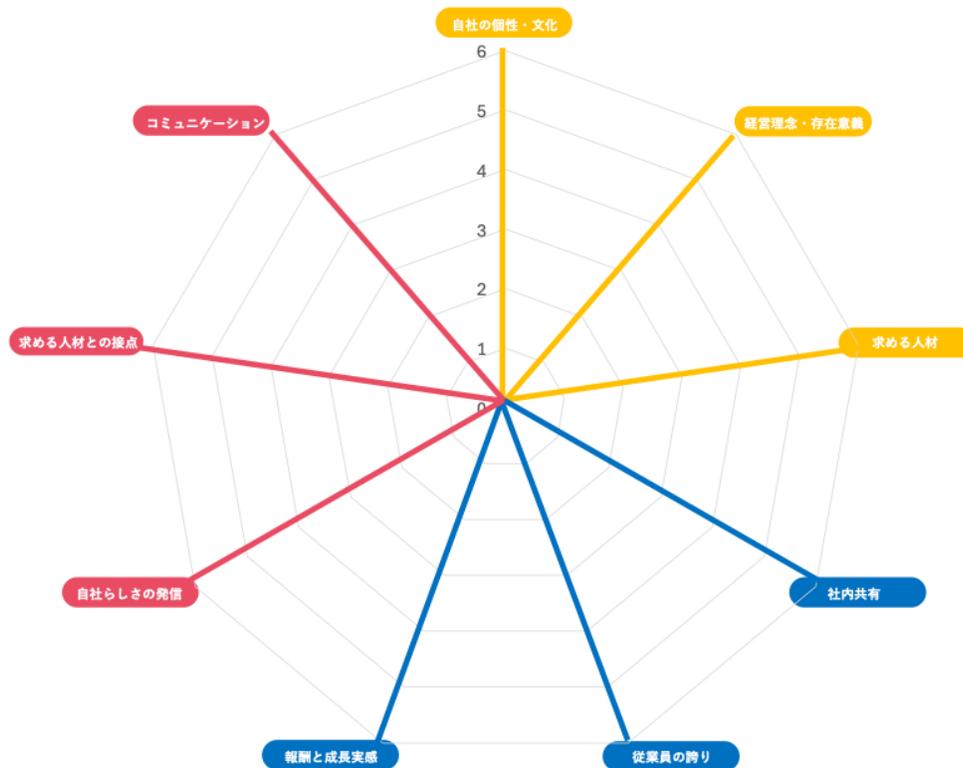
特にインナー、アウター、自社らしさの3つの傾向が視覚的に捉えやすく、自社の現状の弱いところ、強いところ、他者との違いがわかりやすく比べることができます。

《進め方》

- ①現状把握シートで記入した点数をもとに、各項目に点を打ってください。
- ②各項目の点と点を線で結びレーダーチャートを作成ください。

現状を分析するための可視化

採用ブランド構築ツール



Step3 現状をシェアする(グループワーク) 15分

☆ディスカッションのグランドルール

- ・相手を尊重し最後まで話を聞く
- ・意見を否定しない。答えが決まったものではありません。
- ・ワークを楽しむ

STEP1、2で実施した内容をもと以下の手順で共有を行ってください。

- ①2人～3人のペアorトリオのグループを作ってください。
- ②共有する順番を決めてください。
- ③1人目がSTEP1の「現状把握シート」、「現状整理シート」を共有します。
→「現状把握シート」の共有では採点理由を説明しましょう。
- ④2人目、3人目も同様の内容を共有します。
- ⑤それぞれのシート見比べどのような点に違いがあるかを確認してください。
- ⑥なぜ違いがあるのかをディスカッションしましょう

Step4 ワークシートのご紹介：「現状整理シート」（個人ワーク）10分

「現状把握シート」と「現状整理シート」を使って課題を定める

現状整理シート		採用ブランド構築ツール
現状・事実	レーダーチャートで可視化された強み	
	レーダーチャートで可視化された課題・伸び代	
分析・解釈	その背景にあるものは？その理由は？	
	優先的に取り組むべき課題は？	

《現状整理シートについて》

現状整理シートでは、現状把握シートとレーダーチャートで可視化された情報をもとに、現状と事実を把握し、自社に対する分析・解析を進めていきます。

《進め方》

- ①ディスカッションを通して可視化された自社の強みについて記入ください。
- ②ディスカッションを通して可視化された課題や伸び代を記入ください。
- ③強みや課題、伸び代などのその背景にあるものや理由を記入ください。
- ④①～③を踏まえた上で取り組むべき課題を記入ください。

Step5 ワークシートのご紹介：「自社らしさ検討シート」（グループワーク） 15分

自社らしさ検討シートを記入する

自社らしさの検討シート

採用ブランド構築ツール

自社らしさ	Identity 自社を“人”に例えると、どんな価値観や個性を持っていますか？技術・技能、設備、ノウハウ、ビジネスモデル、組織文化、顧客や取引先などのネットワーク、地域との関係性、歴史・ストーリーなど多面的に自社を捉えた際に、他社・他者との違いを生み出す源泉となるものは？現在、当社が顧客から選ばれている理由は何か？
	Vision 現在の顧客に加えて、10年後に価値を提供したい新たな顧客とはどのような人・組織か？ ①自社、②顧客・業界、③ステークホルダーや地域などの観点から目指したい10年後の姿とは？
	Mission 社会に対してどんな貢献をしている会社でありたいか？ 顧客の他に、地域や取引先など、どのようなステークホルダーにとってなくてはならない存在でありたいか？
人物像	自社で働くことで、幸せになれる人は？自社の意味的価値で幸せになれる人は？

《自社らしさ検討シートについて》

共通項＝自社らしさは何だと思いますか？
相違点は何ですか？その違いからどのような発見・気づきがありますか？さらに深掘りをするとするなら、何を深掘りしたいですか？
自社らしさ検討シートではこれまでのワークを振り返り、グループで自社らしさのタネを言語化していきます。

《進め方》

①次ページの「自社らしさを確立するためのアクション例」を確認し、Identity、Vision、Missionについて考えてください。
上から順番にではなく、書けるところから書いていただいて構いません。

②自社で働くことで幸せになれる人物像を記入ください。より具体的なイメージできる人物像を描きましょう。

Step5 ワークシートのご紹介：「自社らしさ検討シート」

自社らしさを確立するためのアクション例

ストーリーを
可視化する

- ・ 創業時の問題意識や背景を明確化する
- ・ 会社の歴史を編纂し、自社らしさを抽出する など

多様性を
取り入れる

- ・ 従業員と対話するワークショップを開催する
- ・ お客様や取引先の声を収集する など

相対化する
比較する

- ・ 他産地・異業種を視察し、自地域・自社と比較する
- ・ さまざまな企業をよく知る専門家を招き、助言を受ける
- ・ 目指したい企業を探し、自社と比較する など

異知に触れる

- ・ 最新のテクノロジーが紹介されている展示会やセミナーなどに参加し、自社事業の可能性について模索する
- ・ デザイナーなどと連携し、顧客や社会の価値観が今後どのように変化するか？を検討する（デザインリサーチ） など

Step6 アクションを検討する（個人ワーク） 40分

アクション検討シート

採用ブランド構築ツール

	カテゴリー	参考になること	自社に活かすなら？
インターブランディング	社内共有	自社らしさを社内に言語化、可視化、共有する	
	従業員の誇り	経営者や社員が自社らしさに共感し、誇りに感じられるように促す	
	報酬と成長実感	評価制度や報酬体系、仕事における機会提供などの仕組みを社員のエンゲージメントを高め、能力を引き出すものにする	
アウトブランディング	自社らしさの発信	自社らしさを認知してもらえる情報を発信する	
	求める人材との接点	求める人材に自社のファンになってもらう場づくりに取り組む	
	コミュニケーション	求める人材と接点を持つ経営者や社員が、他者に共感してもらえような情報発信に取り組む	

《アクション検討シートについて》

アクション検討シートはこれからのアクションを検討するにあたり、さまざまな企業の取り組み事例を参考に、自社に活かせるもの考えます。

《進め方》

- ①これまでのワークより自社が課題として取り組むべき項目の優先順をアクション検討シートの中項目より決めてください。
- ②別ファイル「アクション事例紹介」より、各企業の事例を読み、さらにご自身でリサーチをしてください。
- ③参考になること/自社に活かそうなことを記入してください。
- ④メンバーとそれぞれ調べた内容を共有してください。
- ⑤検討した内容を1つにまとめ、今後の採用ブランド構築活動に活かしてください。